



コワフの消えた鼻

牧野良幸／作
長崎出版(2007年)
本体価格1600円＋税

いつもいばっている市長のコワフ。しかし、ふと鏡を見るとびっくりぎょうてん！！鼻がない！！いったいコワフの鼻はどこに行ってしまったのか、鼻はちゃんともどってくるのでしょうか。



チビ虫マービンは天才画家！

エリス・ブローチ／作 ケリー・マーフィー／絵
伊藤菜摘子／訳
偕成社(2011年)
本体価格1600円＋税

言葉のつうじないチビ虫マービンと人間の男の子ジェームズの友情物語。マービンのかいた上手な絵を見た大人たちは「ジェームズがかいた」とかんちがい。そのことから始まる絵画とう難事件にまきこまれてしまう。



ジュニア版 図書館ねこ デューイ

町をしあわせにした、はたらくねこの物語

ヴィッキー・マイロン／作 岡田好恵／訳 霜田あゆ美／絵
アスキー・メディアワークス／角川つばさ文庫(2012年)
本体価格651円＋税

寒い朝、図書館のへんきやくポストにすてられていたデューイ。心やさしい人々にかこまれ、デューイは図書館ではたらくことになりました。立派な図書館員となったデューイの一生を読んでみてください。

ぼくのブック・ウーマン



ヘザー・ヘンソン／文 デイビッド・スモール／絵
藤原宏之／訳
さ・え・ら書房(2010年)
本体価格1400円＋税

高い山に住むカルは学校にかよえません。そこへ馬に乗った女性が暑い日も寒い日も本を運んでくれるのです。家の手伝いもあるし「にわたりのひっかいたあとみたいな文字」を読みたいとも思わないカル。でも、だんだんと本を読むことの楽しさに気づいていく。

わがはいは中村春吉である。

なかむらはるきち
横田順彌
自転車世界一周無銭旅行をした男

横田順彌／作 岩淵慶造／画
くもん出版(2011年) 本体価格1300円＋税

今から100年前、日本中をにぎわした男性冒（ぼう）険家がありました。彼（かれ）はお金を持たず、必要な物をかばんにつめ、自転車で世界一周をなしとげたのです！彼の行動力は、私たちに勇気をあたえてくれます。



お江戸あやかし物語 つくろいものやはじめます

水沢いおり／作 石橋富士子／絵
偕成社(2011年)
本体価格1200円＋税

お江戸の町のかたすみにつくろいものやが開店しました。実はこのお店、古くなってだれも使わなくなった待ち針やはさみが、人間に化けてやっていたのです。



ナディアおばさんの予言

マリー・デブルシャン／作 末松水海子／訳
津尾美智子／絵
文研出版(2007年) 本体価格1300円＋税

トランプ占（うらな）いをしているナディアおばさんに、「友だちのために命をかけるようなことをして英雄（ゆう）になる」といわれたサミール。不安な気持ちをかかえたまま、サミールは運命の日をむかえるのです。



〈天才フレディ〉と幽霊の旅

シド・フライシュマン／作 野沢佳織／訳
徳間書店(2011年)
本体価格1400円＋税

さえない腹話術師（ふくわじゅつし）だったフレディは、少年の幽霊のおかげで人気者になる。しかし幽霊の目的は、自分を殺したナチスの将校（しょうこう）を探し出して罪をつくなわせることだった。



きみょうじよこちょう 帰命寺横丁の夏

柏葉幸子／作 佐竹美保／絵
講談社(2011年)
本体価格1700円＋税

いのると生き返ることができる「帰命寺様」。あかりが、生き返った少女だと知っているのはカズだけ。お話の中に、もうひとつのお話があり、読むうちに、ふたつの物語に引きこまれていきます。



かぎ 鍵の秘密

古市卓也／作 YUJI／画
福音館書店(2010年)
本体価格2800円＋税

学校の帰り、ぼくはポストにあったふうとうの中に黒光りする鉄でできた一本の鍵を手に入れた。その鍵で、学校のとびらを開けてみると、教室ではなく見たことのない城につながっていた。きょ大な城のいんぼうにぼくは立ち向かっていく。



ひらめきの建築家 ガウディ

レイチェル・ロドリゲス／文 ジュリー・バシキス／絵
青山南／訳
光村教育図書(2010年)
本体価格1500円＋税

ドラゴンののっている門、波のようにうねった屋しき、ガウディという建築家のつくった、想像力豊かで独りよがりな建物は世界遺産になっているものもあります。ガウディはなぜ建築に興味をもったのでしょうか。



カンガルーには、なぜふくろがあるのか

アボリジナルのものがたり

ジェームズ・ヴァンス・マーシャル／再話
フランシス・ファイアブレイス／絵 百々祐利子／訳
岩波書店(2011年) 本体価格1800円＋税

最初のオーストラリア人アボリジナルの人々が、語り伝えてきた神話や伝説10話がおさめられています。伝統の技法でえがかれたさし絵も楽しんでください。